



歯科国試
パーフェクトマスター

パーシャルデンチャー 補綴学

安部友佳・岩佐文則・馬場一美 著

第2版

令和5年版

歯科医師国家試験出題基準 対応



歯科医師国家試験

合格に

この1冊!



医歯薬出版株式会社

歯の欠損とパーシャルデンチャー

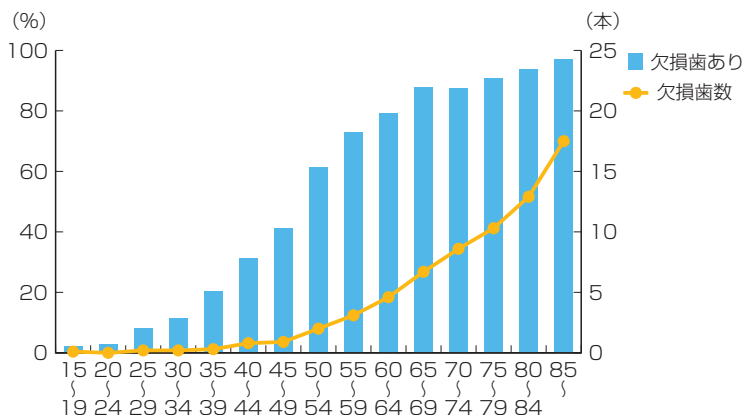
Check Point

- ・ 歯の欠損に伴う障害
- ・ パーシャルデンチャーの特徴
- ・ パーシャルデンチャーを用いた補綴歯科治療の意義

I. 歯の欠損と顎口腔系の変化

A 歯の欠損と年齢の関係

歯の欠損の数(欠損歯数)は年齢とともに多くなる傾向にある。



年齢による欠損歯の推移 (平成28年歯科疾患実態調査)

口腔衛生状態の向上によって喪失(欠損)歯数、喪失歯所有者率は減少傾向にあるが、増齢的な欠損の増加傾向は続いている。

支台装置

Check Point

- ・各種支台装置とその特徴
- ・クラスプの基本構造
- ・クラスプの種類と特徴

支台装置とはパーシャルデンチャーを支台歯に連結する装置であり、機能時の義歯の動きを制御し、義歯を定位置に保持する役割を担う。

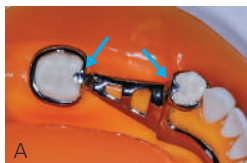
I. レスト

支台歯に適合して義歯を支え、咬合圧による義歯の沈下を防ぐなどの働きをする突起をさす。

A レストの機能

- ① 義歯に加わった機能圧を支台歯に伝達
- ② 義歯の沈下の防止
- ③ 支台装置や義歯を定位置に保つ
- ④ 義歯の動揺を防止
- ⑤ 食片圧入の防止
- ⑥ 咬合接触関係の改善 → アンレーレスト

B レストの種類

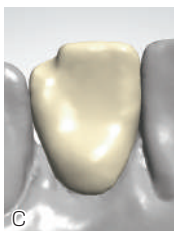


レストの種類

- A: 咬合面レスト, 白歯の咬合面に設置。
 B: 切縁レスト, 主に下顎の切歯, 犬歯の切縁に設置。
 C: 舌面レスト(基底結節レスト), 主に上顎の犬歯, 切歯の舌面に設置。
 D: アンレーレスト, アンレー型の咬合面レストで咬合接触の回復をはかる。

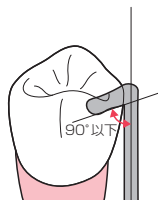
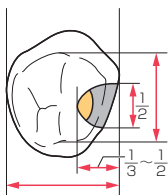
C レストシート

レストを効果的に働かせるために支台歯に形成される陥凹をさす。



レストシート

- A: 咬合面レストシート, B: 基底結節(舌面)レストシート,
 C: 切縁レストシート。



天然歯の咬合面レストシートの場合はエナメル質内にスプーン状に形成し, レストとこれを支える小連結子や鈎体が鋭角になるように設置する。

IV. パーシャルデンチャーの設計順序

支持、把持、維持の順に従って設計を行う。

基本的設計手順

①レスト……支持(把持)

要素

残存歯による沈下防止と
歯根膜欠損部顎堤への力の
配分。

②義歯床……支持(把持・

維持)要素

人工歯を介した機能圧の
負担と沈下の防止。

③大連結子……支持・把持要素

各構成要素を強固に連結し、沈下、横揺れを防止。

④小連結子……把持要素

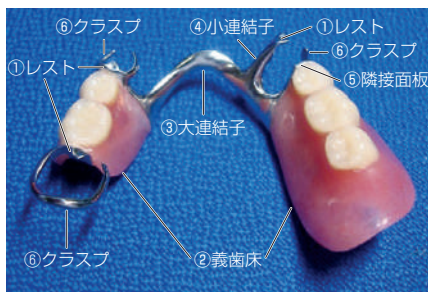
レストや支台装置を義歯床や大連結子に連結し、横揺れを防止。

⑤隣接面板……把持要素

支台歯のガイドプレーンと接することで義歯の着脱を規制し横揺れを
防止。

⑥支台装置……維持要素

支台歯に適合し、離脱を防止。



パーシャルデンチャーの設計順序

V. サベイングと義歯設計

A サベイヤーと付属品 よくでる

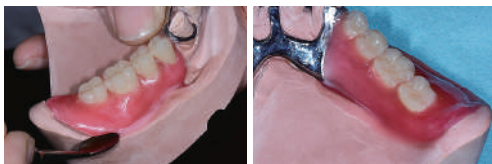
模型上で残存歯と顎堤の最大豊隆部や平行関係を調べ、義歯の設計に必要なサベイライン(最大豊隆部)を描記し、義歯の着脱方向を検討する装置(基本的な構造は[次頁参照](#))。

Ⅲ. 加熱重合レジンの埋没・流ろう・レジン填入・重合

A 埋没のための前準備

1) ろう義歯辺縁部と作業用模型との間隙の封鎖

埋没用石膏の作業用模型印象面への侵入防止のため、パラフィンワックスにより封鎖する。



ワックスによる辺縁の封鎖

2) クラスプの保護

重合後の取り出しの際、埋没用石膏を除去していくときに大きな力が加わるため、クラスプの歪みを生じることがある。即時重合レジンを用いてクラスプを被覆し保護することで、この歪みを回避することができる。

3) 分離剤の塗布と模型基底面の保護

重合後の取り出しを容易にするため、人工歯および義歯床のワックス部を避けて、分離剤を塗布する。

スプリットキャスト法を用いた重合後の咬合器再装着のため、ワセリンなどの分離剤を模型面に塗布する。アルミ箔で被覆して基底面を保護しておく。



分離剤の塗布

アルミ箔による基底面の保護